

平成 29 年 8 月 2 日

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成 29 年 3 月 7 日付け厚生労働省発生食 0307 第 6 号をもって諮問された、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）第 11 条第 1 項の規定に基づくピラクロストロビンに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

ピラクロストロビン

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：ピラクロストロビン [Pyraclostrobin (ISO)]

(2) 用途：殺菌剤

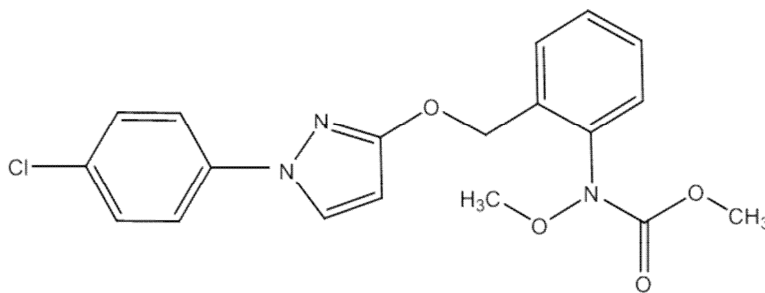
ストロビルリン系殺菌剤である。ミトコンドリア内膜電子伝達系複合体Ⅲを阻害することにより呼吸機能に影響を及ぼし、抗菌活性を示すと考えられている。

(3) 化学名及びCAS番号

Methyl [2-({[1-(4-chlorophenyl)-1*H*-pyrazol-3-yl]oxy}methyl)phenyl] (methoxy) carbamate (IUPAC)

Carbamic acid, *N*-[2-[[[1-(4-chlorophenyl)-1*H*-pyrazol-3-yl]oxy]methyl]phenyl]-*N*-methoxy-, methyl ester (CAS : No. 175013-18-0)

(4) 構造式及び物性



分子式	C ₁₉ H ₁₈ ClN ₃ O ₄
分子量	387.81
水溶解度	2.4 mg/L (20°C)
分配係数	log ₁₀ Pow = 3.99

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名、**使用時期**となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

(1) 国内での使用方法

① 20.0%ピラクロストロビン水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病	3000倍	200～700 L/10 a	収穫前日まで 収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内
きゅうり	べと病 うどんこ病	4000倍	100～300 L/10 a				
かぼちゃ	うどんこ病						
はくさい	べと病						

② 19.2%ピラクロストロビン乳剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数
てんさい	褐斑病 葉腐病	4000～ 5000倍	100～300 L/10 a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
		1000倍	25 L/10 a				
	根腐病	4000倍	100～300 L/10 a				

③ 6.8%ピラクロストロビン・13.6%ボスカリド顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病 黒星病 褐斑病 炭疽病 すす点病 すす斑病 輪紋病 黒点病 うどんこ病 腐らん病	2000倍	200～700 L/10 a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内
なし	黒斑病 黒星病 輪紋病 うどんこ病 炭疽病						
おうとう	灰星病 炭疽病 黒斑病 褐色せん孔病 幼果菌核病						
もも	灰星病 ホモフシ腐敗病 黒星病 果実赤点病 すすかび病 うどんこ病 炭疽病				2回 以内		2回以内
ネクタリン	灰星病 ホモフシ腐敗病 黒星病 うどんこ病 炭疽病						

③ 6.8%ピラクロストロビン・13.6%ボスカリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ピラクロストロビン を含む農薬の 総使用回数	
かき	落葉病 炭疽病 うどんこ病	2000～ 3000 倍	200～700 L/10 a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2 回以内	
大粒種ぶどう	晩腐病	2000 倍		収穫 7 日前 まで	3回 以内		3回以内	
かんきつ	炭疽病 (さび果)			2000～ 2500倍				収穫 14 日前 まで
	そうか病 黒点病 灰色かび病							
小粒核果類 (うめ、すももを 除く)	黒星病	2000 倍		200～400 L/10 a	収穫 7 日前 まで		2 回 以内	2回以内
うめ	黒星病 環紋葉枯病 すす斑病							
すもも	黒星病 灰星病 ふくろみ病							
茶	炭疽病 輪斑病 新梢枯死症 もち病 網もち病 褐色円星病 黒葉腐病	2000 倍		200～400 L/10 a	摘採 7 日前 まで		2 回 以内	2回以内
ホップ	べと病 うどんこ病	2000 倍		200～700 L/10 a	収穫 14 日前 まで		3回 以内	3回以内
キウイフルーツ	灰色かび病 すす斑病 果実軟腐病	2000 倍		200～700 L/10 a	収穫前日 まで		2 回 以内	2回以内

④ 6.7%ピラクロストロビン・26.7%ボスカリド顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数				
たまねぎ	灰色腐敗病	500倍	—	定植直前	1回	5分間 苗根部 浸漬	4回以内 (定植前は 1回以内、 定植後は 3回以内)				
	5分間 1/2苗 浸漬										
キャベツ	灰色腐敗病 灰色かび病 べと病 小菌核病	1500倍	100～300 L/10 a	収穫7日前 まで	3回 以内	散布	3回以内				
	菌核病 株腐病	1500～ 2000倍						2回 以内	2回以内		
べと病	3回 以内							3回以内			
はくさい	菌核病	1500倍						1500～2000 倍	3回 以内	3回 以内	3回以内
	白斑病 黒斑病 べと病 白さび病										
なす	灰色かび病 菌核病 うどんこ病	1500倍						1500～ 2000倍	2回 以内	2回 以内	2回以内
	すすかび病										
トマト ミニトマト	葉かび病 灰色かび病 すすかび病 うどんこ病 菌核病	2000倍	2000倍	収穫前日 まで	2回 以内	2回以内					
ピーマン	うどんこ病 炭疽病										
ししとう	黒枯病 灰色かび病										

④ 6.7%ピラクロストロビン・26.7%ボスカリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ピラクロストロビン を含む農薬の 総使用回数
すいか	炭疽病 うどんこ病 つる枯病	1500～ 2000 倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内
	菌核病	1500 倍					
かぼちゃ	うどんこ病	1500～ 2000 倍		収穫 14 日前 まで	2回 以内		2回以内
にんじん	黒葉枯病 うどんこ病 斑点病	2000 倍					
にんにく	さび病 白斑葉枯病 黄斑病 葉枯病	1500 倍		収穫 3 日前 まで	3回 以内		3回以内
レタス 非結球レタス	灰色かび病 菌核病 すそ枯病			収穫 14 日前 まで	1回		1回
	べと病	1500～ 2000 倍					
ブロッコリー	菌核病	1500 倍		収穫前日 まで	2回 以内		2回以内
	べと病	1500～ 2000 倍					
いちご	うどんこ病 炭疽病	2000 倍		収穫前日 まで	2回 以内		2回以内
	灰色かび病	1500～ 2000 倍					
アスパラガス	茎枯病 斑点病 褐斑病	1500 倍	収穫前日 まで	2回 以内	2回以内		
さやえんどう 実えんどう	灰色かび病						
	うどんこ病	1500～ 2000 倍					

(2) 海外での使用方法

① 20%ピラクロストロビン水和剤 (米国)

作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
ベリー類	Alternaria leaf spot/ fruit rot 炭疽病 Leaf spot/blotch Phomopsis leaf spot Twig blight/fruit rot うどんこ病 Spur blight [静菌のみ] Botrytis gray mold/ Monilinia blight さび病	14 oz/A	56 oz/A (0.7 lb ai/A)		収穫当日 まで	
あぶらな科 (結球及び葉 柄)	Alternaria leaf spot 炭疽病 Black leg Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 Rhizoctonia blight 輪紋病、白斑病 白さび病			4回 以内		散布
あぶらな科 (葉菜類)	Alternaria leaf spot 炭疽病 Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 輪紋病、白さび病 [静菌のみ] Rhizoctonia stem rot Sclerotinia stem rot Southern blight	12~16 oz/A	64 oz/A (0.8 lb ai/A)		収穫3日 前まで	

ai : active ingredient (有効成分)

① 20%ピラクロストロビン水和剤 (米国) (つづき)

作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
にんじん	Alternaria leaf spot Cercospora leaf spot うどんこ病	8~12 oz/A	48 oz/A(0.6 lb ai/A)	4回以内	収穫当日 まで	散布
葉菜類 (あぶら な科を除く)	Alternaria leaf spot 炭疽病 Ascochyta leaf spot Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 さび病、白星病	12~16 oz/A	64 oz/A (0.8 lb ai/A)			
	Lettuce downy mildew	16 oz/A				
	白さび病					
塊茎状野菜と 球茎状野菜 (て んさいを除く)	Alternaria leaf spot Cercospora leaf spot うどんこ病	8~12 oz/A	48 oz/A (0.6 lb ai/A)	4回以内		
	白さび病	8~16 oz/A		3回以内		
根菜類 (てんさ いを除く)	Alternaria leaf spot Cercospora leaf spot うどんこ病	8~12 oz/A		4回以内		
	白さび病	8~16 oz/A		3回以内		
仁果類	Alternaria blotch Apple scab Bitter rot Black rot/Frogeye leaf rot Cedar apple rust Flyspeck Pear scab うどんこ病、白さび病 Quince rust Sooty blotch	9~12 oz/A		4回以内		

① 20%ピラクロストロビン水和剤 (米国) (つづき)

作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
ナッツ類	Alternaria leaf spot 炭疽病 Blossom blight Eastern filbert blight 赤さび病 Scab Shothole	9.5 oz/A	38 oz/A (0.475 lb ai/A)	4回以内	収穫14日 前まで(ア ーモンド は25日前 まで)	散布

② 23.6%ピラクロストロビン乳剤 (米国)

作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
未成熟まめ 類(可食さや 付き)	Alternaria leaf/pod spot 炭疽病 Asian soybean rust Ascochyta blight Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 さび病 Mycosphaerella blight	6~9 fl oz/A	18 fl oz/A (0.29 lb ai/A)	2回以内	収穫7日 前まで	散布
まめ類(大豆 を除く)	Alternaria leaf/pod spot 炭疽病 Asian soybean rust Ascochyta blight Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 さび病 Mycosphaerella blight				収穫21日 前まで	
なたね	Blackleg 黒斑病					
ひまわり	Alternaria leaf spot Cercospora leaf spot べと病、うどんこ病 さび病、白さび病 褐斑病	6~12 fl oz/A	24 fl oz/A (0.39 lb ai/A)	2回以内		

② 23.6%ピラクロストロビン乳剤 (米国) (つづき)

作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
らっかせい	Early leaf spot Late leaf spot Pepperspot さび病 Web blotch	6-15 fl oz/A	75 fl oz/A (1.22 lb ai/A)	5回以内	収穫14日 前まで	散布
	Rhizoctonia limb rot/ Peg rot/Pod rot Sclerotium rot-Southern blight/White mold [静菌のみ] Sclerotinia blight	9-15 fl oz/A				
	Cylindrocladium black rot	12-15 fl oz/A				
ペカン	Pecan scab	6-7 fl oz/A	28 fl oz/A (0.46 lb ai/A)	4回以内		
ばれいしょ	Black dot Early blight	6-9 fl oz/A	72 fl oz/A (1.18 lb ai/A)	8回以内	収穫3日 前まで	
	Late blight うどんこ病 [静菌のみ] White mold	6-12 fl oz/A		6回以内		

③ 25%ピラクロストロビン乳剤 (ブラジル)

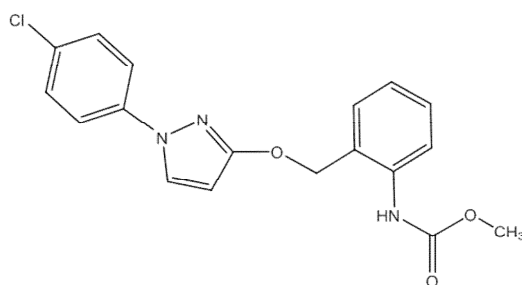
作物名	適用病害虫名	1回当りの 使用量	年間最大 使用量	使用 回数	使用 時期	使用 方法
さとうきび	さび病 黒腐病	0.4-0.5 L/ha (100-12 5 g ai/ha)	80-100 L/ha	4回以内	収穫前日 まで	散布

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

- ・ピラクロストロビン
- ・メチル=N-(2-{[1-(4-クロロフェニル)-1*H*-ピラゾール-3-イル]オキシメチル}フェニル)カルバメート (以下、代謝物 M07 という)



代謝物 M07

② 分析法の概要

【国内】

試料からメタノール又はアセトニトリルで抽出し、多孔性ケイソウ土・シリカゲル連結カラム及びグラファイトカーボンカラム又は C_{18} 及び SAX・PSA 積層カラムで精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) 又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) を用いて定量する。

または、試料からメタノールで抽出し、ヘキサンに転溶する。アセトニトリル／ヘキサン分配又はフロリジルカラムで精製した後、グラファイトカーボン・ NH_2 積層カラム、 C_{18} カラム及び NH_2 カラムで精製し、紫外分光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ (HPLC-UV) を用いて定量する。

あるいは、試料からメタノールで抽出し、ヘキサンに転溶する。アセトニトリル／ヘキサン分配した後、 C_{18} カラム及び SAX・PSA 積層カラムで精製し、LC-MS/MS を用いて定量する。

茶浸出液については、酢酸鉛で処理し、ヘキサンに転溶した後、シリカゲルカラムで精製し、LC-MS を用いて定量する。又は、ヘキサンに転溶し、 C_{18} カラム及び NH_2 カラムで精製し、HPLC-UV を用いて定量する。

定量限界：0.005～0.05 ppm

【海外】

試料からメタノール・水（7：3）混液で抽出し、C₁₈カラム及びシリカゲルカラムで精製した後、LC-MS/MSを用いて定量する。

または、試料からメタノール・水・2 mol/L 塩酸(14:5:1)混液、または試料に 2 mol/L 塩酸を加えてメタノール・水・(3：1)混液で抽出する。シクロヘキサンに転溶し、必要に応じてシリカゲルカラムで精製した後、LC-MS/MSを用いて定量する。

定量限界 ピラクロストロビン：0.02～0.022 ppm

代謝物 M07：0.01～0.02 ppm

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の概要については別紙 1-2 及び 1-3 を参照。

4. 畜産物への推定残留濃度

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

- ・ピラクロストロビン
- ・代謝物 M07

② 分析法の概要

試料からヘキサン存在下アセトニトリルで抽出し、アセトニトリル層をヘキサンで洗浄した後、ジクロロメタンで抽出する。シリカゲルカラムで精製し、HPLC-UVを用いて定量する。

定量限界：0.005～0.05 ppm

(2) 家畜残留試験（動物飼養試験）

① 乳牛における残留試験

乳牛に対して、ピラクロストロビンが 8.8、27.2 及び 89.6 ppm 含有する飼料を 28 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び乳に含まれるピラクロストロビン濃度を測定した。（定量限界：筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓 0.05 mg/kg、乳 0.01 mg/kg）結果については表 1 を参照。

表 1. 乳牛の組織中の残留濃度 (mg/kg)

	8.8 ppm 投与群	27.2 ppm 投与群	89.6 ppm 投与群
筋肉	<0.05	<0.05	<0.05
脂肪	<0.05	<0.05	<0.05
肝臓	<0.05	<0.05	<0.05
腎臓	<0.05	<0.05	<0.05
乳	<0.01	<0.01	<0.01

ただし、ピラクロストロビンが脂溶性であるのに反し、畜産物中に残留が認められなかったため、この試験結果を採用せず、ヤギ代謝試験の結果に基づき、乳牛及び肉牛における残留濃度を推定した。結果については表 2 を参照。

表 2. ヤギの組織中の残留放射能濃度 (mg/kg)

	12 ppm 投与群		50 ppm 投与群		Dietary burden estimate (ppm)	
	クロロフェニル 標識	トリル標識	クロロフェニル 標識	トリル標識	25.2	10.8
	筋肉	0.01	0.01	0.089	0.048	0.044
脂肪	0.069	0.061	0.82	0.32	0.41	0.063
肝臓	0.008 ^b	0.006 ^b	0.021	0.07	0.035	0.007
腎臓	0.01 ^b	0.007 ^b	0.074 ^b	0.073 ^b	0.037	0.009
乳 ^a	0.012	0.01	0.067	0.027	0.0236	0.01

^a 平均値、ピラクロストロビン及び代謝物 M07 の合計

^b ピラクロストロビン及び代謝物 M07 の合計

上記の結果に関連して、JMPR では乳牛及び肉牛における MDB^{注)}をそれぞれ 25.2 ppm 及び 12.9 ppm、STMR dietary burden をそれぞれ 10.8 ppm 及び 6.5 ppm と評価している。

注) 最大飼料由来負荷 (Maximum Dietary Burden : MDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。

② 産卵鶏における代謝試験

産卵鶏の代謝試験において、12 ppm の 7 日間投与群 (推定飼料負荷量は 0.27 ppm) の組織及び卵にピラクロストロビンの残留は認められなかったため (<0.002 mg/kg)、残留試験は実施しなかった。

JMPR では、産卵鶏における MDB を 0.27 ppm、STMR dietary burden を 0.025 ppm と評価している。

(3) 推定残留濃度

乳牛について、MDB 又は STMR dietary burden と各試験における投与量から、畜産物中の推定最大残留濃度と平均的な残留濃度を算出した。表 3 を参照。

表 3. 畜産物中の推定残留濃度；乳牛 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.044 (0.009)	0.41 (0.063)	0.035 (0.007)	0.037 (0.009)	0.0236 (0.01)

上段：最大残留濃度

下段：平均的な残留濃度

5. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたピラクロストロビンに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：3.4 mg/kg 体重/day（発がん性は認められなかった。）

ADI 設定根拠資料① 慢性毒性試験

(動物種) 雄ラット

(投与方法) 混餌

(期間) 2 年間

ADI 設定根拠資料② 発がん性試験

(動物種) 雄ラット

(投与方法) 混餌

(期間) 2 年間

安全係数：100

ADI：0.034 mg/kg 体重/day

(2) ARfD

無毒性量：5 mg/kg 体重/day

(動物種) ウサギ

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 発生毒性試験

安全係数：100

ARfD：0.05 mg/kg 体重

6. 諸外国における状況

JMPR が毒性評価を行い、2003 年に ADI 及び ARfD が設定されている。国際基準はキャベツ、りんご等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてブロッコリー、らっかせい等に、カナダにおいててんさい、ぶどう等に、EU においてかんきつ類、豆類等に、豪州において仁果類、ぶどう等に、ニュージーランドにおいて豆類、ぶどう等に基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

ピラクロストロビンとする。

一部の作物残留試験において、代謝物M07が分析されているが、代謝物M07の残留濃度はピラクロストロビン（親化合物）と比較して低い濃度であることから、規制対象はピラクロストロビンのみとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質としてピラクロストロビン（親化合物）のみを設定している。

(2) 基準値案

別紙 2 のとおりである。

(3) 暴露評価

① 長期暴露評価

1 日当たり摂取する農薬等の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙 3 参照。

	EDI/ADI (%) <small>注)</small>
一般 (1 歳以上)	19.4
幼小児 (1~6 歳)	25.3
妊婦	12.9
高齢者 (65 歳以上)	23.5

注) 各食品の平均摂取量は、平成 17 年~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、一般（1歳以上）、及び幼少児（1～6歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない^{注）}。詳細な暴露評価は別紙 4-1 及び 4-2 参照。

注）基準値案、最高残留濃度（HR）又は作物残留試験における中央値（STMR）を用い、平成 17～19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成 22 年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTI を算出した。

ピラクロストロビン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	最大残留量 (ppm) 注1) 【ピラクロストロビン/代謝物M07】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
はくさい (茎葉)	4	20.0%水和剤	3000倍散布 200 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A:*1.59/**0.048 (*3回, 3日、**3回, 7日) (#)注2)
			3000倍散布 200 L/10 a			圃場B:*0.252/**0.018 (*3回, 7日、**3回, 7日) (#)
アスパラガス (若莖)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 300, 278 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A:0.02/- 圃場B:0.04/-
トマト (果実)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:0.10/- 圃場B:0.18/-
ミニトマト (果実)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 187, 284 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A:0.14/- 圃場B:0.10/- (2回, 7日)
ピーマン (果実)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 200, 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:0.17/- 圃場B:0.40/-
なす (果実)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.06/- 圃場B:0.12/-
ししとう (果実)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:1.16/- 圃場B:0.56/-
さやえんどう (さや)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 181 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:0.10/- (2回, 3日) 圃場B:0.26/-
みかん (果肉)	6	6.8%水和剤	2000倍散布 440, 700, 550 L/10 a	3	45, 60, 74	圃場A:0.006/- (3回, 74日)
						圃場B:0.007/- (3回, 60日)
みかん (果皮)	6	6.8%水和剤	2000倍散布 440, 700, 550 L/10 a	3	45, 60, 75	圃場C:<0.005/- (3回, 45日)
						圃場D:0.006/- (3回, 45日)
みかん (果皮)	6	6.8%水和剤	2000倍散布 575, 520 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.008/- 圃場B:0.006/- (3回, 21日)
						圃場A:0.96/- (3回, 74日)
なつみかん (果実)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 600, 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場B:1.34/- (3回, 45日)
						圃場C:0.80/- (3回, 45日)
りんご (果実)	2	9.1%水和剤	2500倍散布 625, 600 L/10 a	3	1, 7, 14	圃場D:1.63/- (3回, 45日)
			3000倍散布 625, 600 L/10 a			圃場A:*0.178/**0.030 (*3回, 1日、**3回, 7日) (#)
りんご (果実)	5	20.0%水和剤	3000倍散布 450 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場B:*0.348/**0.054 (*3回, 1日、**3回, 7日) (#)
			3000倍散布 500 L/10 a			圃場A:0.257/0.020 (3回, 7日)
なし (果実)	2	20.0%水和剤	3000倍散布 300 L/10 a	3	1, 7, 21	圃場B:*0.204/**0.022 (*3回, 7日、**3回, 21日)
			2500倍散布 300, 400 L/10 a			圃場C:0.353/- 圃場D:0.442/- (3回, 7日)
もも (果肉)	2	9.1%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 7, 14, 21	圃場E:0.18/-
			2500倍散布 300, 400 L/10 a			圃場A:0.4370.020 (3回, 1日) (#)
ネクタリン (果実)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 400, 500 L/10 a	2	1, 7, 14	圃場B:*0.648/**0.020 (*3回, 1日、**3回, 7日) (#)
うめ (果実)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 500, 700 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A:*0.298/**0.016 (*3回, 1日、**3回, 7日) (#)
ぶどう(小粒種) (果実)	3	20.0%水和剤	3000倍散布 300, 350 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場B:*0.220/**0.012 (*3回, 1日、**3回, 7日) (#)
			3000倍散布 300 L/10 a			圃場A:<0.005/<0.005 (#)
ぶどう(大粒種) (果実)	2	20.0%水和剤	3000倍散布 300, 400 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場B:<0.005/<0.005 (#)
かき (果実)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 7, 14, 21	圃場A:0.29/<0.05 (2回, 7日)
キウイフルーツ (果実)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 375, 400 L/10 a	2	1, 7, 14	圃場B:0.22/<0.05
茶 (荒茶)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:<0.01/- 圃場B:<0.01/- (2回, 7日)
茶 (浸出液)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:18.1/- 圃場B:9.30/-
すいか (果実)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:2.84/- 圃場B:1.61/-
メロン (果肉)	2	20.0%水和剤	3000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:<0.05/- 圃場B:<0.05/-
かぼちゃ (果実)	2	20.0%水和剤	3000倍散布 150 L/10 a	3	1, 7, 14	圃場A:0.007/<0.005 (3回, 1日) (#)
きゅうり (果実)	2	20.0%水和剤	3000倍散布 200, 201-228 L/10 a	3	1, 7, 14	圃場B:0.014/<0.005 (3回, 1日) (#)
おうとう (果実)	2	9.1%水和剤	2000倍散布 400 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.056/<0.005 (#)
もも (果皮)	2	9.1%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 7, 14, 21	圃場B:0.042/<0.005 (#)
						圃場A:0.072/<0.005 (#)
						圃場B:0.072/<0.005 (#)
						圃場A:*0.900/**0.039 (*3回, 1日、**3回, 3日) (#)
						圃場B:0.554/0.050 (3回, 1日) (#)
						圃場A:*4.10/**0.16 (*2回, 1日、**2回, 7日) (#)
						圃場B:*1.08/**0.05 (*2回, 7日、**2回, 1日) (#)

ピラクロストロビン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) ^{注1)} 【ピラクロストロビン/代謝物M07】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
すだち (果実)	1	6.8%水和剤	2000倍散布 700 L/10 a	3	14, 28, 42	圃場A:0.09/-
かぼす (果実)	1	6.8%水和剤	2000倍散布 640 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.05/- (3回, 21日)
すもも (果実)	4	6.8%水和剤	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A:<0.05 (2回, 7日)
			圃場B:<0.05 (2回, 7日)			
ホップ (乾花)	2	6.8%水和剤	2000倍散布 333, 375 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場C:0.04/-
			圃場D:<0.01/-			
にんじん (根部)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.3/- (3回, 21日)
			圃場B:<0.1/-			
いちご (果実)	4	6.7%水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:<0.05/-
			圃場B:<0.05/-			
キャベツ (葉球)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 200 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:0.32/-
			圃場B:0.31/-			
にんにく (鱗茎)	2	6.7%水和剤	2000倍散布 159, 189 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場C:0.34/-
			圃場D:0.31/-			
リーフレタス (葉)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 80-200, 200-300 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:<0.05/- (3回, 7日) (#)
			圃場B:0.05/- (3回, 7日) (#)			
レタス (葉)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 180, 200 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A:<0.01/-
			圃場B:<0.01/-			
リーフレタス (葉)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 200, 250, 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:0.72/- (2回, 21日) (#)
			圃場B:<0.05/- (2回, 14日) (#)			
サラダ菜 (葉)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 150, 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:<0.05/- (2回, 14日) (#)
			圃場B:0.72/- (2回, 14日) (#)			
ブロッコリー (花蕾)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 190, 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:0.52/- (2回, 14日) (#)
			圃場B:0.22/- (2回, 14日) (#)			
てんさい (根部)	2	19.2%乳剤	1500倍散布 270, 300 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A:0.12/-
			圃場B:0.04/-			
			4000倍散布 200 L/10 a			3
圃場B:0.02/-						
てんさい (根部)	2	19.2%乳剤	1000倍小水量散布 25 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:<0.01/-
			圃場B:<0.01/-			
てんさい (根部)	2	6.7%水和剤	1500倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:0.04/- (3回, 7日) (#)
			圃場B:0.02/- (3回, 14日) (#)			

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

ピラクロストロビン海外作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)		
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【ピラクロストロビン/代謝物M07】	
いんげん (乾燥子実)	10	25.4%乳剤	213-235 g ai/ha 散布 (0.19-0.21 lb ai/A)	2	21	圃場A:<0.02/<0.02(＃) 注2)	
						圃場B:<0.02/<0.02(＃)	
						圃場C:<0.02/<0.02(＃)	
					0, 7, 14, 21, 28	圃場D:<0.02/<0.02(＃)	
						21	圃場E:<0.02/<0.02(＃)
							圃場F:<0.02/<0.02(＃)
							圃場G:0.15/<0.02(＃)
圃場H:0.04/<0.02(＃)							
圃場I:<0.02/<0.02(＃)							
圃場J:<0.02/<0.02(＃)							
らっかせい (子実)	5	24.0%乳剤	280 g ai/ha 散布 (0.25 lb ai/A)	5	0, 7, 14, 21, 28	圃場A:0.025/<0.02	
						圃場B:<0.02/<0.02	
					14	圃場C:<0.02/<0.02	
						圃場D:<0.02/<0.02	
						圃場E:<0.02/<0.02	
ばれいしょ (塊茎)	17	20%水和剤	224 g ai/ha 散布 (0.2 lb ai/A)	6	3, 14, 23, 33, 43	圃場A:<0.02/<0.02(＃)	
						3	圃場B:<0.02/<0.02(＃)
							圃場C:<0.02/<0.02(＃)
					圃場D:<0.02/<0.02(＃)		
					圃場E:<0.02/<0.02(＃)		
					3, 14, 23, 33, 43	圃場F:<0.02/<0.02(＃)	
						3	圃場G:<0.02/<0.02(＃)
							圃場H:<0.02/<0.02(＃)
							圃場I:<0.02/<0.02(＃)
							圃場J:<0.02/<0.02(＃)
							圃場K:<0.02/<0.02(＃)
							圃場L:<0.02/<0.02(＃)
					圃場M:<0.02/<0.02(＃)		
					圃場N:<0.02/<0.02(＃)		
圃場O:<0.02/<0.02(＃)							
圃場P:<0.02/<0.02(＃)							
圃場Q:<0.02/<0.02(＃)							
ばれいしょ (塊茎)	6	20%水和剤	224 g ai/ha 散布 (0.2 lb ai/A)	4	3	圃場A:<0.02/<0.02(＃)	
						圃場B:<0.02/<0.02(＃)	
						圃場C:<0.02/<0.02(＃)	
	2	24.0%乳剤			4	3	圃場D:<0.02/<0.02(＃)
							圃場E:<0.02/<0.02(＃)
							圃場F:<0.02/<0.02(＃)
ラディッシュ (根)	5	20%水和剤	224 g ai/ha 散布 (0.2 lb ai/A)	3	0	圃場A:0.24/<0.02	
						圃場B:0.09/<0.02	
						圃場C:0.31/<0.02	
						圃場D:0.05/<0.02	
						圃場E:0.07/<0.02	
にんじん (根)	6	20%水和剤	224 g ai/ha 散布 (0.2 lb ai/A)	3	0	圃場A:0.13/<0.02	
						圃場B:0.03/<0.02	
						圃場C:0.04/<0.02	
	0, 5, 9, 15, 20		0	圃場D:0.12/<0.02			
				圃場E:0.15/<0.02			
				圃場F:0.24/<0.02			
2	90 g ai/ha 散布 (0.08 lb ai/A)	6	0	圃場A:0.06/<0.02(＃)			
				圃場B:0.03/<0.02(＃)			
ラディッシュ (葉)	5	20%水和剤	224 g ai/ha 散布 (0.2 lb ai/A)	3	0	圃場A:15.44/0.40	
						圃場B:11.14/0.12	
						圃場C:12.68/0.14	
						圃場D:10.03/0.16	
						圃場E:7.97/0.19	

ピラクロストロビン海外作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1) 【ピラクロストロビン/代謝物M07】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
カブ (葉)	6	20%水和剤	222-314 g ai/ha 散布 (0.20-0.28 lb ai/A)	4	0	圃場A:11.84/0.38(#) 圃場B:10.92/0.67(#) 圃場C:3.91/0.20(#) 圃場D:12.17/0.60(#) 圃場E:7.22/0.26(#) 圃場F:6.34/0.29(#)
セロリ (茎葉)	12	20%水和剤	206-239 g ai/ha 散布 (0.184-0.213 lb ai/A)	4	0, 7, 14 0, 6, 13 0, 8, 15 0, 7, 14	圃場A:6.30/0.23 圃場B:7.38/0.13 圃場C:9.44/0.35 圃場D:4.10/0.23 圃場E:3.07/0.08 圃場F:3.65/0.10 圃場G:1.63/0.05 圃場H:1.16/0.04 圃場I:1.29/<0.02 圃場J:3.30/0.07 圃場K:10.6/0.10 圃場L:9.70/0.12
結球レタス (外葉あり結球)	6	20%水和剤	214-241 g ai/ha 散布 (0.19-0.22 lb ai/A)	4	0, 7 0	圃場A:1.04/0.04 圃場B:14.4/0.36 圃場C:2.69/0.10 圃場D:1.64/0.06 圃場E:2.78/0.06 圃場F:1.26/0.05
結球レタス (外葉なし結球)	6	20%水和剤	214-241 g ai/ha 散布 (0.19-0.22 lb ai/A)	4	0, 7, 14 0	圃場A:0.40/<0.02 圃場B:1.76/0.05 圃場C:0.26/<0.02 圃場D:0.30/<0.02 圃場E:0.44/<0.02 圃場F:0.08/<0.02
非結球レタス (葉)	6	20%水和剤	207-243 g ai/ha 散布 (0.19-0.22 lb ai/A)	4	0	圃場A:3.86/0.14 圃場B:16.5/0.44 圃場C:3.0/0.16 圃場D:5.16/0.21 圃場E:20.8/0.37 圃場F:15.3/0.37
ほうれんそう (葉)	8	20%水和剤	217-236 g ai/ha 散布 (0.19-0.21 lb ai/A)	4	0, 6, 14 0, 7, 14 0, 7, 15 0, 7, 14 0, 6, 13 0, 7, 14 0, 6, 13	圃場A:11.0/0.11 圃場B:11.3/0.23 圃場C:14.8/0.31 圃場D:17.4/0.25 圃場E:7.20/0.20 圃場F:6.46/0.11 圃場G:7.5/0.15 圃場H:22.8/0.58
ブロッコリー (茎葉)	7	20%水和剤	213-241 g ai/ha 散布 (0.19-0.22 lb ai/A)	4	0	圃場A:1.15-1.47/0.029-0.034(#) 圃場B:1.56-1.72/0.031-0.033(#) 圃場C:0.319-0.782/<0.02(#) 圃場D:0.847-0.973/<0.02(#) 圃場E:0.762-0.797/<0.02(#) 圃場F:1.66-1.70/0.031-0.035(#) 圃場G:0.587-0.730/<0.02(#)
キャベツ (外葉あり結球)	8	20%水和剤	212-239 g ai/ha 散布 (0.189-0.213 lb ai/A)	4	0	圃場A:1.16/0.05 圃場B:0.46/0.019 圃場C:4.27/0.05 圃場D:2.24/0.03 圃場E:0.22/<0.02 圃場F:0.45/<0.02 圃場G:0.98/0.018 圃場H:2.77/0.04

ピラクロストロビン海外作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1) 【ピラクロストロビン/代謝物M07】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
なし (果実)	10	20%水和剤	168-191 g ai/ha 散布 (Concentrated Spray Volume) (0.15-0.17 lb ai/A)	6	0	圃場A:0.22/0.02(#)
						圃場B:0.48/0.04(#)
						圃場C:0.63/0.05(#)
						圃場D:0.31/0.04(#)
						圃場E:0.76/0.06(#)
						圃場F:0.28/<0.02(#)
						圃場G:0.40/0.04(#)
						圃場H:0.46/0.04(#)
						圃場I:0.21/<0.02(#)
						圃場J:0.17/<0.02(#)
なし (果実)	10	20%水和剤	168-191 g ai/ha 散布 (Dilute Spray Volume) (0.15-0.17 lb ai/A)	6	0	圃場A:0.33/0.03(#)
						圃場B:0.41/0.03(#)
						圃場C:0.40/0.04(#)
						圃場D:0.25/0.02(#)
						圃場E:0.35/0.03(#)
						圃場F:0.88/0.05(#)
						圃場G:0.32/0.03(#)
						圃場H:0.57/0.04(#)
						圃場I:0.28/0.02(#)
						圃場J:0.17/<0.02(#)
ラズベリー (果実)	3	20%水和剤	202 g ai/ha 散布 (0.18 lb ai/A)	4	0, 2, 4, 6, 8	圃場A:0.94/0.03
					0	圃場B:0.51/<0.02
ブルーベリー (果実)	6	20%水和剤	202 g ai/ha 散布 (0.18 lb ai/A)	4	0	圃場A:0.42/0.02
						圃場B:0.27/0.02
						圃場C:0.35/0.02
						圃場D:0.34/0.03
						圃場E:0.52/0.04
						圃場F:0.62/0.07
ひまわり (種子)	7	23.6%乳剤	213-235 g ai/ha 散布 (0.19-0.21 lb ai/A)	2	21	圃場A:0.05/<0.02
					20	圃場B:0.04/<0.02
						圃場C:0.02/<0.02
					21	圃場D:0.10/<0.02
						圃場E:0.06/<0.02
					圃場F:0.06/<0.02	
なたね (種子)	16	23.6%乳剤	218-231 g ai/ha 散布 (0.19-0.21 lb ai/A)	2	22	圃場G:0.22/0.03
					22, 30, 39	圃場A:<0.02/<0.02
						圃場B:<0.02/<0.02 (2回, 22日)
					22	圃場C:0.03/<0.02
					21	圃場D:<0.02/<0.02
					21, 30, 41	圃場E:0.04/<0.02
					21	圃場F:<0.02/<0.02
					22	圃場G:0.08/0.05
					21	圃場H:<0.02/<0.02
						圃場I:<0.02/<0.02
						圃場J:0.22/0.05
					20	圃場K:0.10/0.06
圃場L:0.10/0.03						
22	圃場M:0.16/0.03					
	圃場N:0.04/<0.02					
21	圃場O:0.03/<0.02					
圃場P:0.06/0.06						
アーモンド (ナッツ類)	5	20%水和剤	135 g ai/ha 散布 (Concentrate) (0.12 lb ai/A)	4	0	圃場A:<0.02/<0.02(#)
						圃場B:<0.02/<0.02(#)
						圃場C:<0.02/<0.02(#)
						圃場D:<0.02/<0.02(#)
						圃場E:<0.02/<0.02(#)
アーモンド (ナッツ類)	5	20%水和剤	135 g ai/ha 散布 (Dilute) (0.12 lb ai/A)	4	0	圃場A:<0.02/<0.02(#)
						圃場B:<0.02/<0.02(#)
						圃場C:<0.02/<0.02(#)
						圃場D:<0.02/<0.02(#)
						圃場E:<0.02/<0.02(#)

ピラクロストロビン海外作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1) 【ピラクロストロビン/代謝物M07】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ペカン (ナッツ類)	5	20%水和剤	135 g ai/ha 散布 (Concentrate) (0.12 lb ai/A)	4	0	圃場A:<0.02/<0.02(#)
						圃場B:<0.02/<0.02(#)
						圃場C:<0.02/<0.02(#)
						圃場D:<0.02/<0.02(#)
						圃場E:<0.02/<0.02(#)
ペカン (ナッツ類)	5	20%水和剤	135 g ai/ha 散布 (Dilute) (0.12 lb ai/A)	4	0	圃場A:<0.02/<0.02(#)
						圃場B:<0.02/<0.02(#)
						圃場C:<0.02/<0.02(#)
						圃場D:<0.02/<0.02(#)
						圃場E:<0.02/<0.02(#)

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

ピラクロストロビン海外作物残留試験一覧表 (ブラジル)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【ピラクロストロビン/代謝物M07】
さとうきび (茎)	4	25%乳剤 + 13.3%SE剤	畝間処理 200 g ai/ha + 茎葉処理 284 g ai/ha	1+5	15, 30, 45	圃場A:0.035/<0.01(6回, 45日) (#) 注2)
						圃場B:0.057/<0.01(6回, 15日) (#)
					30	圃場C:0.062/0.013(#)
	4	25%乳剤 + 26%水和剤	畝間処理 200 g ai/ha + 茎葉処理 323 g ai/ha	1+5	15, 30, 45	圃場A:0.066/0.012(6回, 30日) (#)
						圃場B:0.079/0.013(6回, 30日) (#)
					30	圃場C:0.093/0.01(#)
	4	26%水和剤	畝間処理 323 g ai/ha + 茎葉処理 323 g ai/ha	1+5	15, 30, 45	圃場A:0.062/0.012(6回, 30日) (#)
						圃場B:0.056/<0.01(6回, 30日) (#)
					30	圃場C:0.111/0.019(#)
						圃場D:0.012/ND(#)

ND = not detected (検出限界 0.002 ppm)

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
小麦	0.2	0.2		0.2		
大麦	1	1		1		
ライ麦	0.2	0.2		0.2		
とうもろこし	0.02	0.02		0.02		
その他の穀類	1	1		1		
大豆	0.05	0.2		0.05		
小豆類	0.5	0.5		0.5		
えんどう	0.3	0.3		0.3		
そら豆	0.5	0.3			0.5	米国
らっかせい	0.05	0.05		0.02	0.05	米国
その他の豆類	0.3	0.3		0.3		
ばれいしょ	0.02	0.02		0.02		
さといも類(やつがしらを含む。)	0.04	0.04			0.04	米国
かんしょ	0.04	0.04			0.04	米国
やまいも(長いもをいう。)	0.04	0.04			0.04	米国
その他のいも類	0.04	0.04			0.04	米国
てんさい	0.2	0.2	○	0.2		
さとうきび	0.1	0.1			0.1	ブラジル
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.5	0.5		0.5		
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉		20		20		
かぶ類の根	0.4	0.4			0.4	米国
かぶ類の葉	16	16			16.0	米国
西洋わさび	0.4	0.4			0.4	米国
クレソン	29	29			29.0	米国
はくさい	3	3	○			
キャベツ	0.2	0.2	○	0.2		
芽キャベツ	0.3	0.3		0.3		
ケール	1	1		1		
きょうな	16	16			16.0	米国
チンゲンサイ		5				
カリフラワー	5	5		0.1	5.0	米国
ブロッコリー	5	5	○	0.1	5.0	米国
その他のあぶらな科野菜(たかなを除く。)	16(※1)	16		0.1	16.0	米国
ごぼう	0.4	0.4			0.4	米国
サルシフィー	0.4	0.4			0.4	米国
アーティチョーク	2	2		2		
チコリ	16	29			16.0	米国
エンダイブ	29	29			29.0	米国
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	2	2	○	2		
その他のきく科野菜	29	29			29.0	米国
たまねぎ	2	2	○	1.5		
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	0.7		0.7		
にんにく	0.2	0.2	○	0.15		
アスパラガス	0.2		申			0.02,0.04
その他のゆり科野菜	2	2		1.5		
にんじん	0.5	0.5	○	0.5		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm	
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
パースニップ	0.4	0.4			0.4	米国	【米国フィッシュの根、にんじん参照】
パセリ	29	29			29.0	米国	【米国セロリ、レタス、ほうれんそう参照】
セロリ	29	29			29.0	米国	【米国セロリ、レタス、ほうれんそう参照】
その他のせり科野菜	29	29			29.0	米国	【米国セロリ、レタス、ほうれんそう参照】
トマト	0.5	0.5	○	0.3			0.10,0.18
ピーマン	1	1	○	0.5			0.17,0.40(\$)
なす	0.5	0.5	○	0.3			0.06,0.12(\$)
その他のなす科野菜	3	3	○	0.5			0.56,1.16(\$)(ししとう)
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.5	0.5	○	0.5			
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	0.5	○	0.5			
しろうり	0.5	0.5		0.5			
すいか	0.2	0.5	○	0.5			<0.05,<0.05
メロン類果実	0.05	0.2		0.2			0.007(#),0.014(#)
まくわうり		0.5		0.5			
その他のうり科野菜	0.5	0.5		0.5			
しょうが	0.04	0.04			0.04	米国	【米国、カナダばれいしょ参照】
未成熟えんどう	0.7	0.02	申	0.02			0.10,0.26(\$)
未成熟いんげん	0.5	0.5			0.5	米国	【米国さやいんげん(0.05-0.16)(#)(n=9)参照】
えだまめ	0.5	0.5			0.5	米国	【米国さやいんげん参照】
その他の野菜(ずいき、もやし、れんこんを除く。)	16	※2)16		0.02	16.0	米国	【米国かぶ類の葉参照】
みかん	0.03	0.02	申・○	2			0.006,0.008
なつみかんの果実全体	2	1	○	2			
レモン	2	2	○	2			
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	2	○	2			
グレープフルーツ	2	2	○	2			
ライム	2	2	○	2			
その他のかんきつ類果実	2	2	○	2			
りんご	1	1	○	0.5			0.18-0.442\$(n=5)
日本なし	0.7	2	○				0.220(#),0.298(#)
西洋なし	0.7	2	○				(日本なし参照)
マルメロ	2	2			1.5	米国	【米国りんご(0.08-0.74(n=16)),なし(0.17-0.88(n=10))参照】
びわ	2	2			1.5	米国	【米国りんご、なし参照】
もも	0.02	0.02	○	0.3			<0.005(#),<0.005(#)
ネクタリン	1	1	○	0.3			0.29,0.38
あんず(アプリコットを含む。)	2	2	○	0.3			(うめ参照)
すもも(ブルーンを含む。)	0.8	0.8	○	0.8			
うめ	2	2	○	0.3			0.36,0.55(\$)
おうとう(チェリーを含む。)	3	3	○	3			
いちご	2	2	○	1.5			
ラズベリー	3	3		3			
ブラックベリー	3	3		3			
ブルーベリー	4	4		4			
ハuckleベリー	4	4		4			
その他のベリー類果実	1	1			1.2	米国	【米国ラズベリー(0.51-0.94(n=3)),ブルーベリー(0.27-0.62(n=6))参照】
ぶどう	2	3	○	2			
かき	0.7	0.7	○				0.12,0.22(\$)
バナナ	0.02	0.02		0.02			
キウイ	0.05		申				<0.01,<0.01
パパイヤ	0.2	0.2		0.15			
マンゴー	0.05	0.05		0.05			

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他の果実	0.02	0.02		0.02		
ひまわりの種子	0.5	0.5		0.4	0.45 米国	【米国ひまわり(0.02-0.22(n=7)),なたね(<0.02-0.22(n=16))参照】
ごまの種子	0.5	0.5		0.4	0.45 米国	【米国ひまわり、なたね参照】
べにばなの種子	0.5	0.5		0.4	0.45 米国	【米国ひまわり、なたね参照】
綿実	0.4	0.4		0.4		
なたね	0.5	0.5		0.4	0.45 米国	【米国ひまわり、なたね参照】
その他のオイルシード	0.5	0.5		0.4	0.45 米国	【米国ひまわり、なたね参照】
ぎんなん	0.02	0.02		0.02		
くり	0.04	0.04		0.02	0.04 米国	【米国アーモンド<0.02(#)(n=5),ペカン(<0.02(#)(n=5))参照】
ペカン	0.02	0.02		0.02		
アーモンド	0.02	0.02		0.02		
くるみ	0.04	0.04		0.02	0.04 米国	【米国アーモンド、ペカン参照】
その他のナッツ類	1	1		1		
茶	25	5	申・○			9.30,18.1(\$)(荒茶)
コーヒー豆	0.3	0.3		0.3		
ホップ	15	15	○	15		
その他のスパイス	5	29	○	2		1.43,1.80(みかんの果皮)
その他のハーブ	29	29			29.0 米国	【米国セロリ、レタス、ほうれんそう参照】
牛の筋肉	0.5	0.5		0.5		
豚の筋肉	0.5	0.5		0.5		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.5	0.5		0.5		
牛の脂肪	0.5	0.5		0.5		
豚の脂肪	0.5	0.5		0.5		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.5	0.5		0.5		
牛の肝臓	0.05	0.05		0.05		
豚の肝臓	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05	0.05		0.05		
牛の腎臓	0.05	0.05		0.05		
豚の腎臓	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05	0.05		0.05		
牛の食用部分	0.05	0.05		0.05		
豚の食用部分	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05	0.05		0.05		
乳	0.03	0.03		0.03		
鶏の筋肉	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの筋肉	0.05	0.05		0.05		
鶏の脂肪	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの脂肪	0.05	0.05		0.05		
鶏の肝臓	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの肝臓	0.05	0.05		0.05		
鶏の腎臓	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの腎臓	0.05	0.05		0.05		
鶏の食用部分	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの食用部分	0.05	0.05		0.05		
鶏の卵	0.05	0.05		0.05		
その他の家きんの卵	0.05	0.05		0.05		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
干しぶどう		5		5	⋮	

申請(国内における登録、承認等の申請、インポートトランス申請)以外の理由により本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内で農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

(※1) 現行の基準値は「その他のあぶらな科野菜」に基準値を設定している。

(※2) 現行の基準値は「その他の野菜」に基準値を設定している。

注) 加工食品である干しぶどうについては、国際基準が設定されているものの、加工係数を用いて原材料中の濃度に換算した値が当該原材料の基準値案を超えないことから、基準値を設定しないこととする(加工係数:JMPRにおいて、3.1(干しぶどう)と評価されている。)

ピラクロストロビン推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	一般 (1歳以上) EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
小麦	0.2	0.02	12.0	1.2	8.9	0.9	13.8	1.4	10.0	1.0
大麦	1	0.345	5.3	1.8	4.4	1.5	8.8	3.0	4.4	1.5
ライ麦	0.2	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.02	0.02	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の穀類	1	0.345	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1
大豆	0.05	0.02	2.0	0.8	1.0	0.4	1.6	0.6	2.3	0.9
小豆類	0.5	0.13	1.2	0.3	0.4	0.1	0.4	0.1	2.0	0.5
えんどう	0.3	0.07	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そら豆	0.5	0.035	0.4	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0
らっかせい	0.05	0.021	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
その他の豆類	0.3	0.07	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ばれいしょ	0.02	0.02	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.04	0.02	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2
かんしょ	0.04	0.02	0.3	0.1	0.3	0.1	0.5	0.2	0.4	0.2
やまいも (長いもをいう。)	0.04	0.02	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
その他のいも類	0.04	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.2	0.04	6.5	1.3	5.5	1.1	8.2	1.6	6.6	1.3
さとうきび	0.1	0.056	9.8	5.5	8.4	4.7	12.4	6.9	10.0	5.6
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.5	0.08	16.5	2.6	5.7	0.9	10.3	1.6	22.9	3.7
かぶ類の根	0.4	0.12	1.1	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	2.0	0.6
かぶ類の葉	16	8.733	4.8	2.6	1.6	0.9	1.6	0.9	9.6	5.2
西洋わさび	0.4	0.12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	29	6.625	2.9	0.7	2.9	0.7	2.9	0.7	2.9	0.7
はくさい	3	0.885	53.1	15.7	15.3	4.5	49.8	14.7	64.8	19.1
キャベツ	0.2	0.02	4.8	0.5	2.3	0.2	3.8	0.4	4.8	0.5
芽キャベツ	0.3	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ケール	1	0.175	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
きょうな	16	7.101	35.2	15.6	6.4	2.8	22.4	9.9	43.2	19.2
カリフラワー	5	1.076	2.5	0.5	1.0	0.2	0.5	0.1	2.5	0.5
ブロッコリー	5	1.076	26.0	5.6	16.5	3.6	27.5	5.9	28.5	6.1
その他のあぶらな科野菜 (たかなを除く。)	16	7.101	54.4	24.1	9.6	4.3	12.8	5.7	76.8	34.1
ごぼう	0.4	0.12	1.6	0.5	0.6	0.2	1.6	0.5	1.8	0.6
サルシフィー	0.4	0.12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	2	0.25	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
チコリ	16	8.733	1.6	0.9	1.6	0.9	1.6	0.9	1.6	0.9
エンダイブ	29	6.625	2.9	0.7	2.9	0.7	2.9	0.7	2.9	0.7
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	2	0.26	19.2	2.5	8.8	1.1	22.8	3.0	18.4	2.4
その他のきく科野菜	29	6.625	43.5	9.9	2.9	0.7	17.4	4.0	75.4	17.2
たまねぎ	2	0.06	62.4	1.9	45.2	1.4	70.6	2.1	55.6	1.7
ねぎ (リーキを含む。)	0.7	0.22	6.6	2.1	2.6	0.8	4.8	1.5	7.5	2.4
にんにく	0.2	0.02	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0
アスパラガス	0.2	0.03	0.3	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.5	0.1
その他のゆり科野菜	2	0.42	1.2	0.3	0.2	0.0	0.4	0.1	2.4	0.5
にんじん	0.5	0.12	9.4	2.3	7.1	1.7	11.3	2.7	9.4	2.2
パースニップ	0.4	0.12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	29	6.625	2.9	0.7	2.9	0.7	2.9	0.7	5.8	1.3
セロリ	29	6.625	34.8	8.0	17.4	4.0	8.7	2.0	34.8	8.0
その他のせり科野菜	29	6.625	5.8	1.3	2.9	0.7	8.7	2.0	8.7	2.0
トマト	0.5	0.14	16.1	4.5	9.5	2.7	16.0	4.5	18.3	5.1
ピーマン	1	0.285	4.8	1.4	2.2	0.6	7.6	2.2	4.9	1.4
なす	0.5	0.09	6.0	1.1	1.1	0.2	5.0	0.9	8.6	1.5
その他のなす科野菜	3	0.86	3.3	0.9	0.3	0.1	3.6	1.0	3.6	1.0
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.5	0.06	10.9	1.2	4.8	0.6	7.1	0.9	12.8	1.5
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.5	0.06	4.7	0.6	1.9	0.2	4.0	0.5	6.5	0.8
しろうり	0.5	0.06	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.1
すいか	0.2	0.05	1.5	0.4	1.1	0.3	2.9	0.7	2.3	0.6
メロン類果実	0.05	0.011	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
その他のうり科野菜	0.5	0.06	1.4	0.2	0.6	0.1	0.3	0.0	1.7	0.2
しょうが	0.04	0.02	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
未成熟えんどう	0.7	0.18	1.1	0.3	0.4	0.1	0.1	0.0	1.7	0.4
未成熟いんげん	0.5	0.106	1.2	0.3	0.6	0.1	0.1	0.0	1.6	0.3
えだまめ	0.5	0.106	0.9	0.2	0.5	0.1	0.3	0.1	1.4	0.3
その他の野菜 (ずいき、もやし、れんこんを除く。)	16	8.733	214.4	117.0	100.8	55.0	161.6	88.2	225.6	123.1
みかん	0.03	0.007	0.5	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0	0.8	0.2
なつみかんの果実全体	2	0.035	2.6	0.0	1.4	0.0	9.6	0.2	4.2	0.1
レモン	2	0.035	1.0	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	1.2	0.0
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2	0.035	14.0	0.2	29.2	0.5	25.0	0.4	8.4	0.1
グレープフルーツ	2	0.035	8.4	0.1	4.6	0.1	17.8	0.3	7.0	0.1
ライム	2	0.035	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
その他のかんきつ類果実	2	0.035	11.5	0.2	5.4	0.1	5.0	0.1	19.0	0.3
りんご	1	0.287	24.2	6.9	30.9	8.9	18.8	5.4	32.4	9.3
日本なし	0.7	0.259	4.5	1.7	2.4	0.9	6.4	2.4	5.5	2.0
西洋なし	0.7	0.259	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4	0.1
マルメロ	2	0.324	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
びわ	2	0.324	1.0	0.2	0.6	0.1	3.8	0.6	0.8	0.1

ピラクロストロビン推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	一般 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) TMDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
もも	0.02	0.005	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ネクタリン	1	0.335	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
あんず (アブリョットを含む。)	2	0.455	0.4	0.1	0.2	0.0	0.2	0.0	0.8	0.2
すもも (ブルーンを含む。)	0.8	0.09	0.9	0.1	0.6	0.1	0.5	0.1	0.9	0.1
うめ	2	0.455	2.8	0.6	0.6	0.1	1.2	0.3	3.6	0.8
おうとう (チェリーを含む。)	3	0.51	1.2	0.2	2.1	0.4	0.3	0.1	0.9	0.2
いちご	2	0.2	10.8	1.1	15.6	1.6	10.4	1.0	11.8	1.2
ラズベリー	3	0.87	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
ブラックベリー	3	0.87	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
ブルーベリー	4	0.78	4.4	0.9	2.8	0.5	2.0	0.4	5.6	1.1
ハックルベリー	4	0.78	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1
その他のベリー類果実	1	0.528	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
ぶどう	2	0.44	17.4	3.8	16.4	3.6	40.4	8.9	18.0	4.0
かき	0.7	0.17	6.9	1.7	1.2	0.3	2.7	0.7	12.7	3.1
バナナ	0.02	0.02	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4
キウイ	0.05	0.01	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
パパイヤ	0.2	0.05	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	0.05	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の果実	0.02	0.22	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.4
ひまわりの種子	0.5	0.067	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ごまの種子	0.5	0.067	0.5	0.1	0.5	0.1	0.5	0.1	0.4	0.1
べにばなの種子	0.5	0.067	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
綿実	0.4	0.055	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	0.5	0.067	3.0	0.4	1.9	0.2	2.7	0.4	2.3	0.3
その他のオイルシード	0.5	0.067	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ぎんなん	0.02	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.04	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.02	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.02	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.04	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	1	0.22	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
茶	25	13.7	165.0	90.4	25.0	13.7	92.5	50.7	235.0	128.8
コーヒー豆	0.3	0.025	1.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.7	0.1
ホップ	15	4	1.9	0.4	1.5	0.4	1.5	0.4	1.5	0.4
その他のスパイス	5	1.615	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	1.0	0.3
その他のハーブ	29	6.625	26.1	6.0	8.7	2.0	2.9	0.7	40.6	9.3
陸棲哺乳類の肉類	0.5	筋肉 0.009 脂肪 0.063	28.9	1.1	21.6	0.9	32.2	1.3	20.5	0.8
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.05	0.008	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
陸棲哺乳類の乳類	0.03	0.01	7.9	2.6	10.0	3.3	10.9	3.6	6.5	2.2
家さんの肉類	0.05	0	1.1	1.1	0.8	0.8	1.1	1.1	0.8	0.8
家さんの卵類	0.05	0	2.1	2.1	1.7	1.7	2.4	2.4	1.9	1.9
計			1052.3	363.2	500.4	142.2	837.0	256.9	1258.5	447.6
ADI比 (%)			56.2	19.4	89.2	25.3	42.1	12.9	66.0	23.5

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし、その他の穀類、大豆、小豆類、えんどう、その他の豆類、ばれいしょ、てんさい、だいこん類 (ラディッシュを含む。) の根、キャベツ、芽キャベツ、ケール、アーティチョーク、レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)、たまねぎ、ねぎ (リーキを含む。)、にんにく、その他のゆり科野菜、にんじん、きゅうり (ガーキンを含む。)、かぼちゃ (スカッシュを含む。)、しろうり、その他のうり科野菜、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)、グレープフルーツ、ライム、その他のかんきつ類果実、すもも (ブルーンを含む。)、おうとう (チェリーを含む。)、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、ハックルベリー、ぶどう、バナナ、パパイヤ、マンゴー、その他の果実、綿実、ぎんなん、ペカン、アーモンド、その他のナッツ類、コーヒー豆、ホップ、陸棲哺乳類の肉類、陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)、陸棲哺乳類の乳類、家禽の肉類及び家禽の卵類については、JMPPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI計算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI計算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%、20%として試算した。

ピラクロストロビン推定摂取量(短期) : 一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
小麦	小麦	0.2	○ 0.02	0.0	0
大麦	大麦	1	○ 0.345	0.3	1
	麦茶	1	○ 0.345	0.3	1
とうもろこし	スイートコーン	0.02	○ 0.02	0.2	0
大豆	大豆	0.05	○ 0.02	0.0	0
小豆類	いんげん	0.5	○ 0.13	0.2	0
らっかせい	らっかせい	0.05	○ 0.02	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.02	○ 0.02	0.2	0
さといも類(やつがしらを含む。)	さといも	0.04	○ 0.02	0.1	0
かんしょ	かんしょ	0.04	○ 0.02	0.3	1
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	0.04	○ 0.02	0.2	0
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.5	○ 0.3	3.5	7
かぶ類の根	かぶの根	0.4	○ 0.31	2.3	5
かぶ類の葉	かぶの葉	16	○ 12.17	32.4	60
はくさい	はくさい	3	○ 1.59	20.6	40
キャベツ	キャベツ	0.2	○ 0.09	0.9	2
ケール	ケール	1	○ 0.61	4.9	10
きょうな	きょうな	16	○ 13.7	45.7	90
カリフラワー	カリフラワー	5	○ 4.27	31.7	60
ブロッコリー	ブロッコリー	5	○ 1.72	10.3	20
その他のあぶらな科野菜(たかなを除く。)	菜花	16	○ 13.7	37.8	80
ごぼう	ごぼう	0.4	○ 0.31	1.5	3
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	2	○ 0.81	4.6	9
	非結球レタス類	2	○ 0.81	3.3	7
	レタス	2	○ 0.81	4.6	9
たまねぎ	たまねぎ	2	○ 0.62	5.1	10
ねぎ(リーキを含む。)	ねぎ	0.7	○ 0.42	1.6	3
にんにく	にんにく	0.2	○ 0.09	0.1	0
アスパラガス	アスパラガス	0.2	○ 0.2	0.4	1
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	2	○ 0.6	1.1	2
	らっきょう	2	○ 0.6	0.6	1
にんじん	にんじん	0.5	○ 0.24	1.1	2
	にんじんジュース	0.5	○ 0.12	0.8	2
パセリ	パセリ(生)	29	○ 5.73	0.9	2
	パセリ(乾燥)	29	○ 5.73	5.1	10
セロリ※	セロリ	29	○ 8.044	44.3	90
その他のせり科野菜	せり	29	○ 22.8	37.4	70
トマト	トマト	0.5	○ 0.5	5.5	10
ピーマン	ピーマン	1	○ 1	2.6	5
なす	なす	0.5	○ 0.5	3.2	6
その他のなす科野菜	とうがらし(生)	3	○ 3	4.8	10
	ししとう	3	○ 3	3.1	6
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	0.5	○ 0.41	2.6	5
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.41	4.0	8
	ズッキーニ	0.5	○ 0.41	3.0	6
しろうり	しろうり	0.5	○ 0.41	3.4	7
ずいか	ずいか	0.2	○ 0.2	6.6	10
メロン類果実	メロン	0.05	○ 0.05	0.8	2
その他のうり科野菜	とうがん	0.5	○ 0.41	7.0	10
	にがうり	0.5	○ 0.41	3.3	7
しょうが	しょうが	0.04	○ 0.02	0.0	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう(さや)	0.7	○ 0.7	1.1	2
	未成熟えんどう(豆)	0.7	○ 0.7	1.2	2
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.5	○ 0.16	0.3	1
えだまめ	えだまめ	0.5	○ 0.16	0.4	1
その他の野菜(ずいき、もやし、れんこんを除く。)	そら豆(生)	16	○ 12.17	35.7	70
みかん	みかん	0.03	○ 0.03	0.3	1
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	○ 0.1	1.2	2
	レモン	2	○ 0.1	0.2	0
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	○ 0.1	0.9	2
	オレンジ果汁	2	○ 0.04	0.4	1
グレープフルーツ	グレープフルーツ	2	○ 0.1	1.7	3
その他のかんきつ類果実	きんかん	2	○ 0.1	0.2	0
	ぼんかん	2	○ 0.1	1.1	2
	ゆず	2	○ 0.1	0.2	0
	すだち	2	○ 0.1	0.2	0
りんご	りんご	1	○ 0.442	6.3	10
	りんご果汁	1	○ 0.257	2.7	5

ピラクロストロビン推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
日本なし	日本なし	0.7	0.7	10.6	20
西洋なし	西洋なし	0.7	0.7	9.8	20
びわ	びわ	2	○ 0.88	6.3	10
もも	もも	0.02	0.02	0.3	1
ずもも (プルーンを含む。)	プルーン	0.8	○ 0.4	2.3	5
うめ	うめ	2	2	2.7	5
おうとう (チェリーを含む。)	おうとう	3	○ 1.57	3.9	8
いちご	いちご	2	○ 0.75	2.9	6
ブルーベリー	ブルーベリー	4	○ 2.08	3.0	6
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.4	18.9	40
かき	かき	0.7	0.7	10.0	20
バナナ	バナナ	0.02	○ 0.02	0.2	0
キウイ	キウイ	0.05	0.05	0.3	1
マンゴー	マンゴー	0.05	○ 0.05	0.7	1
その他の果実	いちじく	0.02	○ 0.02	0.2	0
ごまの種子	ごまの種子	0.5	○ 0.04	0.0	0
ぎんなん	ぎんなん	0.02	○ 0	0.0	0
くり	くり	0.04	○ 0.02	0.0	0
アーモンド	アーモンド	0.02	○ 0	0.0	0
くるみ	くるみ	0.04	○ 0.02	0.0	0
茶	緑茶類	25	○ 13.7	8.3	20
ホップ	ホップ	15	○ 4	0.1	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

※セロリは洗浄係数0.7589を考慮し、最高残留濃度（HR）10.6に乗じた値で暴露評価を行った。

○：最高残留濃度（HR）又は作物残留試験における中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

ピラクロストロビン推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
小麦	小麦	0.2	○ 0.02	0.1	0
大麦	大麦	1	○ 0.345	0.2	0
	麦茶	1	○ 0.345	0.6	1
とうもろこし	スイートコーン	0.02	○ 0.02	0.5	1
大豆	大豆	0.05	○ 0.02	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.05	○ 0.02	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.02	○ 0.02	0.5	1
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.04	○ 0.02	0.3	1
かんしょ	かんしょ	0.04	○ 0.02	0.5	1
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.04	○ 0.02	0.3	1
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.5	○ 0.3	6.6	10
はくさい	はくさい	3	○ 1.59	24.9	50
キャベツ	キャベツ	0.2	○ 0.09	1.4	3
ブロッコリー	ブロッコリー	5	○ 1.72	24.8	50
ごぼう	ごぼう	0.4	○ 0.31	2.0	4
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	2	○ 0.81	8.0	20
	非結球レタス類	2	○ 0.81	11.3	20
	レタス	2	○ 0.81	7.2	10
たまねぎ	たまねぎ	2	○ 0.62	10.9	20
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	0.7	○ 0.42	2.7	5
にんにく	にんにく	0.2	○ 0.09	0.1	0
にんじん	にんじん	0.5	○ 0.24	2.5	5
パセリ	パセリ (生)	29	○ 5.73	1.0	2
トマト	トマト	0.5	0.5	13.6	30
ピーマン	ピーマン	1	1	6.5	10
なす	なす	0.5	0.5	7.8	20
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.5	○ 0.41	6.0	10
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.41	6.6	10
すいか	すいか	0.2	0.2	17.3	30
メロン類果実	メロン	0.05	0.05	1.5	3
しょうが	しょうが	0.04	○ 0.02	0.0	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.7	0.7	0.9	2
	未成熟えんどう (豆)	0.7	0.7	1.3	3
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.5	○ 0.16	0.6	1
えだまめ	えだまめ	0.5	○ 0.16	0.4	1
みかん	みかん	0.03	0.03	0.8	2
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	○ 0.10	2.7	5
	オレンジ果汁	2	○ 0.04	0.7	1
りんご	りんご	1	○ 0.442	14.2	30
	りんご果汁	1	○ 0.257	8.7	20
日本なし	日本なし	0.7	0.7	20.1	40
もも	もも	0.02	0.02	0.8	2
うめ	うめ	2	2	6.8	10
いちご	いちご	2	○ 0.75	8.1	20
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.4	42.9	90
かき	かき	0.7	0.7	14.6	30
バナナ	バナナ	0.02	○ 0.02	0.8	2
ごまの種子	ごまの種子	0.5	○ 0.04	0.0	0
茶	緑茶類	25	○ 13.7	13.2	30

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○：最高残留濃度 (HR) 又は作物残留試験における中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

(参考)

これまでの経緯

平成15年11月6日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡および基準設定依頼（新規：りんご、なし及びはくさい）
平成15年11月17日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成17年9月22日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成18年8月25日	残留農薬基準告示
平成18年9月25日	初回農薬登録
平成20年10月24日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：かき、うめ及びすもも）
平成20年12月9日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あて残留農薬設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年3月19日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成22年5月19日	残留農薬基準告示
平成23年7月1日	インポートトレランス申請（さとうきび、ブロッコリー等）
平成23年11月1日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：トマト、茶等）
平成24年1月19日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あて残留農薬設定に係る食品健康影響評価について要請
平成24年10月15日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成26年3月10日	残留農薬基準告示
平成27年12月16日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：アスパラガス、かんきつ等）
平成28年3月22日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あて残留農薬設定に係る食品健康影響評価について要請
平成28年9月27日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成29年3月7日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成29年6月22日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- 穂山 浩 国立医薬品食品衛生研究所食品部長
石井 里枝 埼玉県衛生研究所化学検査室長
井之上 浩一 立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室准教授
折戸 謙介 麻布大学獣医生理学教授
魏 民 大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学准教授
佐々木 一昭 東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤 清 元 一般財団法人残留農薬研究所理事
佐野 元彦 東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山 敏廣 明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本 了 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村 睦子 日本生活協同組合連合会組織推進本部組合員活動部部長
宮井 俊一 一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田 克士 大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一 静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授

(○：部会長)

答申(案)

ピラクロストロビン

食品名	残留基準値
	ppm
小麦	0.2
大麦	1
ライ麦	0.2
とうもろこし	0.02
その他の穀類 ^{注1)}	1
大豆	0.05
小豆類 ^{注2)}	0.5
えんどう	0.3
そら豆	0.5
らっかせい	0.05
その他の豆類 ^{注3)}	0.3
ばれいしょ	0.02
さといも類(やつがしらを含む。)	0.04
かんしょ	0.04
やまいも(長いもをいう。)	0.04
その他のいも類 ^{注4)}	0.04
てんさい	0.2
さとうきび	0.1
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.5
かぶ類の根	0.4
かぶ類の葉	16
西洋わさび	0.4
クレソン	29
はくさい	3
キャベツ	0.2
芽キャベツ	0.3
ケール	1
カリフラワー	5
ブロッコリー	5
その他のあぶらな科野菜(たかなを除く。) ^{注5)}	16
ごぼう	0.4
サルシフィー	0.4
アーティチョーク	2
チコリ	16
エンダイブ	29
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	2
その他のきく科野菜 ^{注6)}	29
たまねぎ	2
ねぎ(リーキを含む。)	0.7
にんにく	0.2
アスパラガス	0.2
その他のゆり科野菜 ^{注7)}	2
にんじん	0.5
パースニップ	0.4
パセリ	29
セロリ	29
その他のせり科野菜 ^{注8)}	29
トマト	0.5
ピーマン	1
なす	0.5

注1)「その他の穀類」とは、穀類のうち、米、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。

注2)いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。

注3)「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小豆類、えんどう、そら豆、らっかせい及びスパイス以外のものをいう。

注4)「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類、かんしょ、やまいも及びこんにゃくいも以外のものをいう。

注5)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注6)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

注7)「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注8)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

食品名	残留基準値	
	ppm	
その他のなす科野菜 ^{注9)}	3	注9)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.5	
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	
しろうり	0.5	
すいか	0.2	
メロン類果実	0.05	
その他のうり科野菜 ^{注10)}	0.5	注10)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちゃ、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
しょうが	0.04	
未成熟えんどう	0.7	
未成熟いんげん	0.5	
えだまめ	0.5	
その他の野菜(ずいき、もやし、れんこんを除く。) ^{注11)}	16	注11)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのご類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
みかん	0.03	
なつみかんの果実全体	2	
レモン	2	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	
グレープフルーツ	2	
ライム	2	
その他のかんきつ類果実 ^{注12)}	2	注12)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。
りんご	1	
日本なし	0.7	
西洋なし	0.7	
マルメロ	2	
びわ	2	
もも	0.02	
ネクタリン	1	
あんず(アプリコットを含む。)	2	
すもも(プルーンを含む。)	0.8	
うめ	2	
おうとう(チェリーを含む。)	3	
いちご	2	
ラズベリー	3	
ブラックベリー	3	
ブルーベリー	4	
ハックルベリー	4	
その他のベリー類果実 ^{注13)}	1	注13)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。
ぶどう	2	
かき	0.7	
バナナ	0.02	
キウイ	0.05	
パパイヤ	0.2	
マンゴー	0.05	注14)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。
その他の果実 ^{注14)}	0.02	
ひまわりの種子	0.5	
ごまの種子	0.5	
べにばなの種子	0.5	
綿実	0.4	
なたね	0.5	

食品名	残留基準値	
	ppm	
その他のオイルシード ^{注15)}	0.5	
ぎんなん	0.02	注15)「その他のオイルシード」とは、オイルシードのうち、ひまわりの種子、ごまの種子、べにばなの種子、綿実、なたね及びスパイス以外のものをいう。
くり	0.04	
ペカン	0.02	
アーモンド	0.02	
くるみ	0.04	
その他のナッツ類 ^{注16)}	1	注16)「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。
茶	25	注17)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
コーヒー豆	0.3	
ホップ	15	
その他のスパイス ^{注17)}	5	注18)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
その他のハーブ ^{注18)}	29	
牛の筋肉	0.5	注19)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
豚の筋肉	0.5	
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注19)} の筋肉	0.5	
牛の脂肪	0.5	注20)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
豚の脂肪	0.5	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.5	
牛の肝臓	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
豚の肝臓	0.05	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05	
牛の腎臓	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
豚の腎臓	0.05	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05	
牛の食用部分 ^{注20)}	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
豚の食用部分	0.05	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05	
乳	0.03	
鶏の筋肉	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
その他の家きん ^{注21)} の筋肉	0.05	
鶏の脂肪	0.05	
その他の家きんの脂肪	0.05	
鶏の肝臓	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
その他の家きんの肝臓	0.05	
鶏の腎臓	0.05	
その他の家きんの腎臓	0.05	
鶏の食用部分	0.05	注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
その他の家きんの食用部分	0.05	
鶏の卵	0.05	
その他の家きんの卵	0.05	